

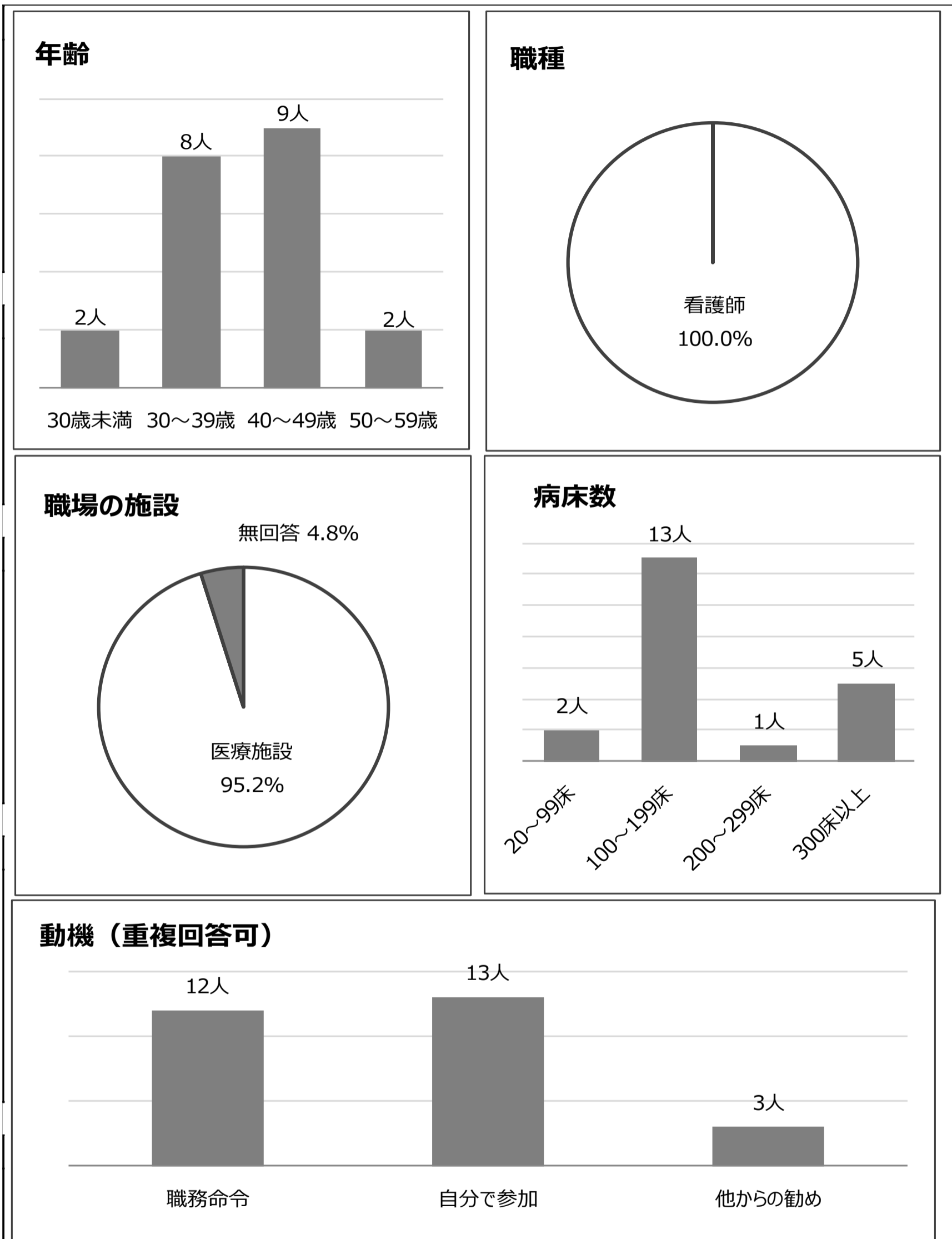
R3年度 新人教育担当者研修

1. 目的：新人看護職員指導者の指導力向上および自施設での研修体制の整備、充実により新人看護職員の離職防止を図る。
2. 対象：①看護師経験3年以上
②新人看護師研修担当者およびその任にある者（実地指導者・教育責任者 等）
※原則①と②に該当する者。ただし、「公開講座」は限定しない。
3. 定員：50名
4. 受講料：無料
5. 会場：ながさき看護センター（諫早市）・看護キャリア支援センター（佐世保市）
6. 研修内容：9：30～15：30

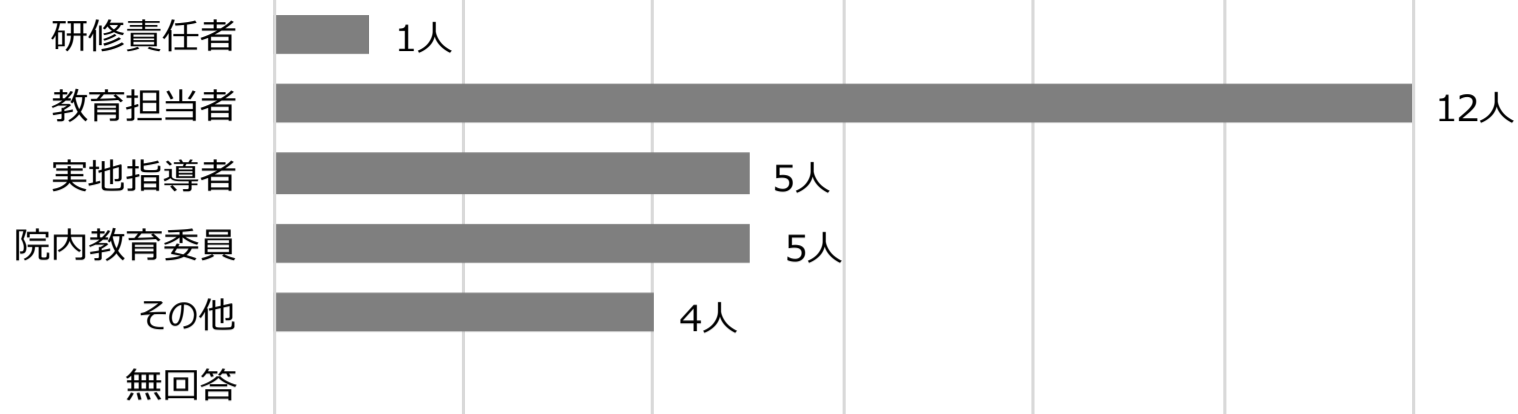
回	日程	会場	内容	講師
1	9月10日（金） ※公開※	諫早	新人看護職員研修事業についての理解 <ul style="list-style-type: none"> ■ 新人看護職員研修ガイドラインの理解 ■ 新人看護職員研修における各担当者の役割 ■ 新人看護職員の特徴と支援体制 ■ 看護基礎教育に関する知識 等 	徳島文理大学大学院 准教授 上田 伊佐子 先生
2	9月11日（土） ※公開※	諫早	人材育成に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ■ 新人看護職員の実践能力にあった指導を行う技術 ■ 具体的な指導方法、評価する技術 ■ 円滑な人間関係の構築のための調整やコミュニケーション技術 ■ メンタルサポート技術 ■ 新人看護職員研修の現状・課題 等 	
3	9月16日（木） ※公開※	諫早	院内教育の展開に関する基礎知識・技術の習得 <ul style="list-style-type: none"> ■ 看護専門職業人としての継続教育、キャリア形成の考え方 ■ 院内教育の目的・意義・体制と役割 ■ 年間教育計画の立案・キャリア形成を支援する技術 ■ 評価の意義・方法・評価結果の活用 等 	長崎県立大学シーボルト校 教授 山澄 直美 先生
4	9月17日（金）	諫早	上記を受け各人の状況を共有し、施設の教育体制の振り返りや在り方を検討する。	
5	9月24日（金）	佐世保	新人教育支援におけるセルフマネジメント <ul style="list-style-type: none"> ■ 自己の新人教育の支援を振り返り、新人教育支援の目的に照らして、意味づけができる。 ■ 自己のセルフマネジメントができる。 ■ 自身のモチベーションの状態について理解でき、現状を変化させるための目標を具体的にのべることができる。 	福岡教育大学 教授 生田 淳一 先生

アンケート結果

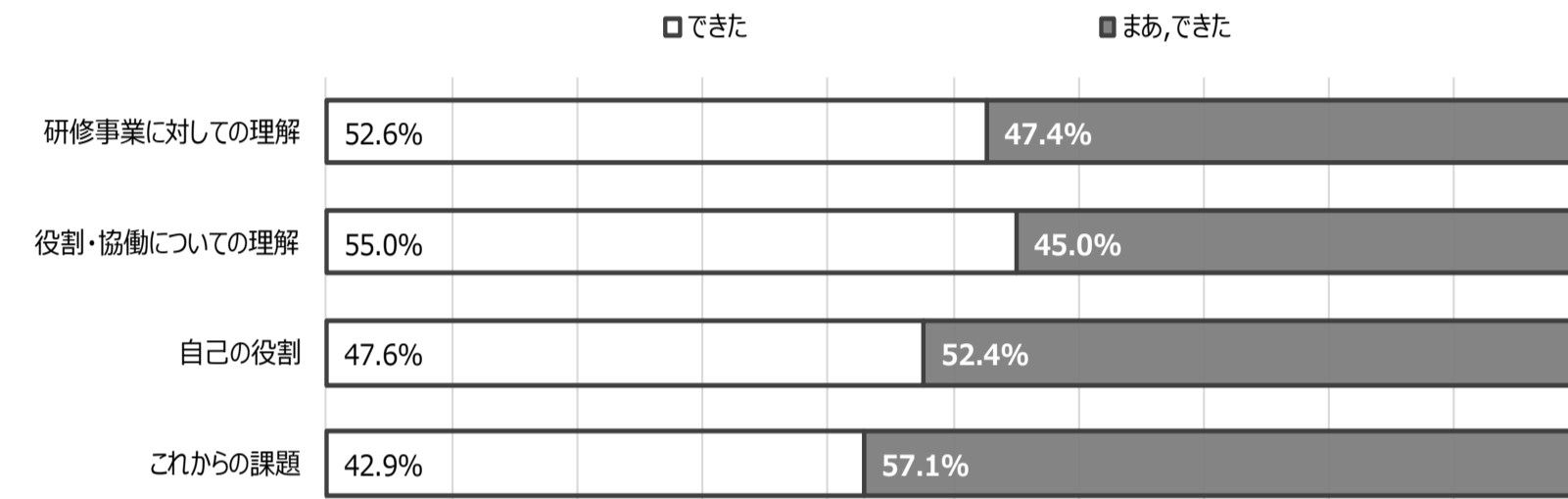
回答数により、実際の受講者申込み数と違いがあります。



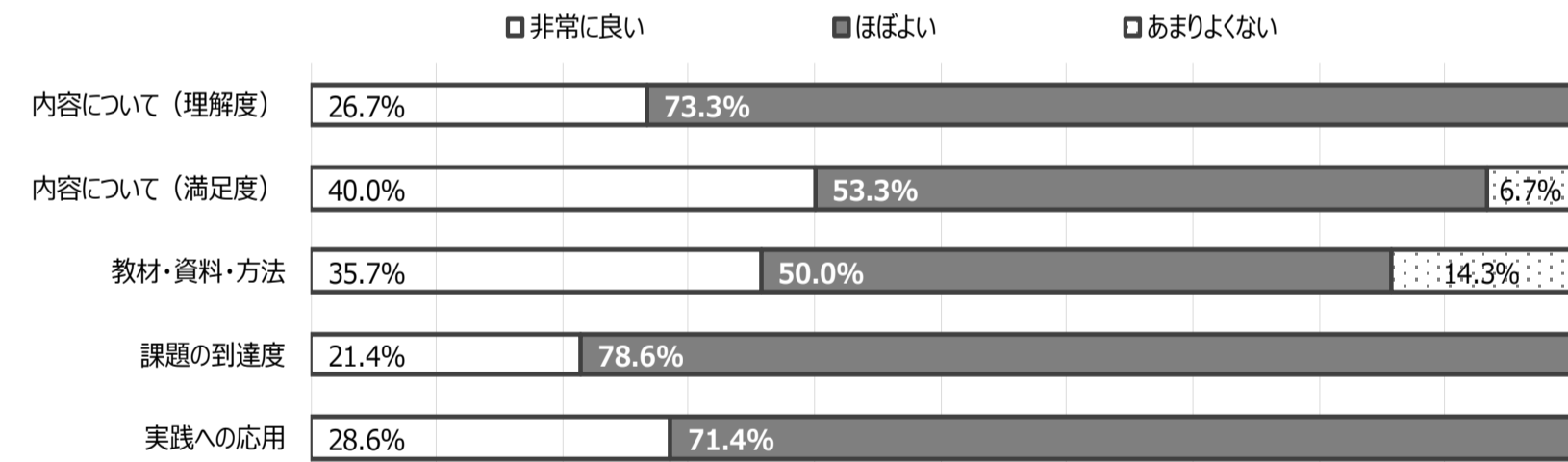
役割（重複回答可）



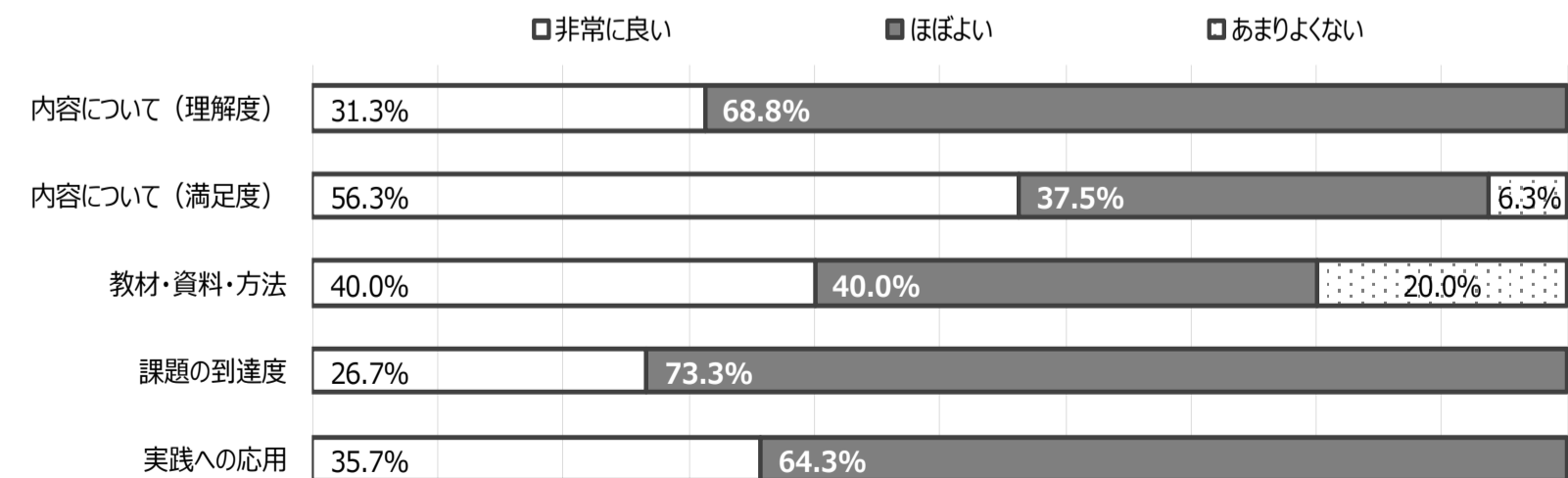
研修受講の目標達成について



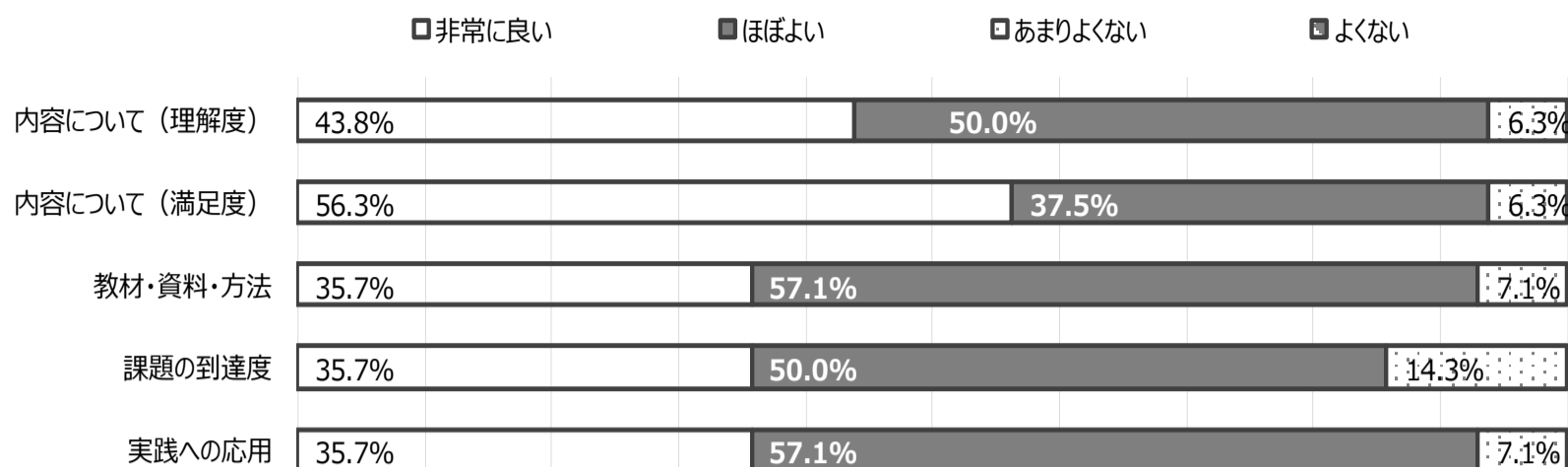
新人看護職者研修事業についての理解



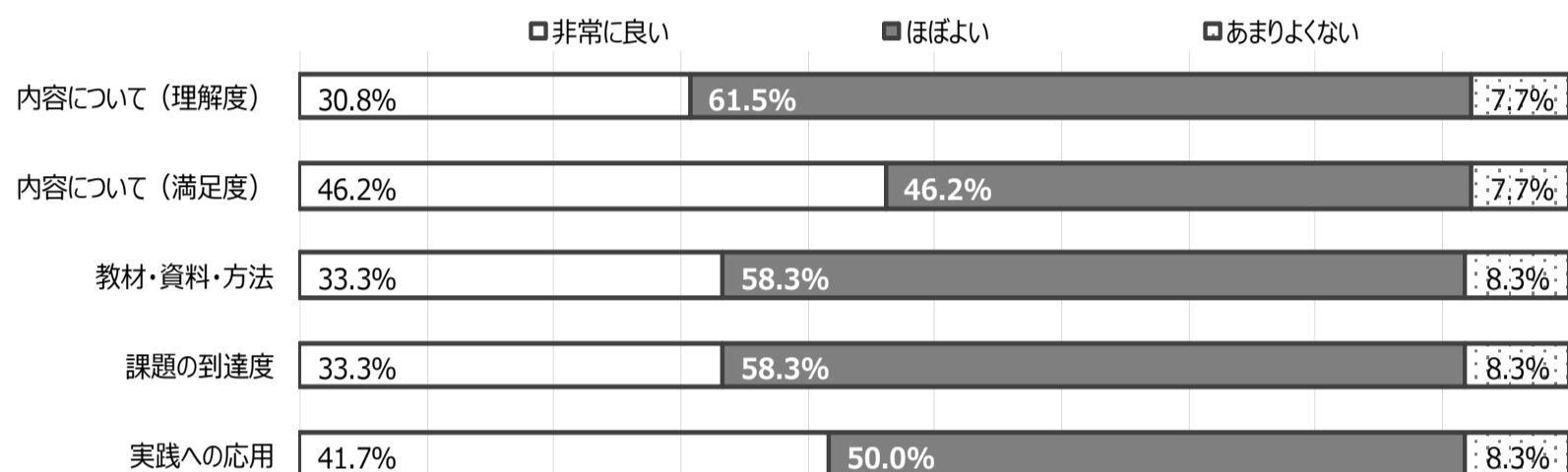
人材育成に関する基礎知識



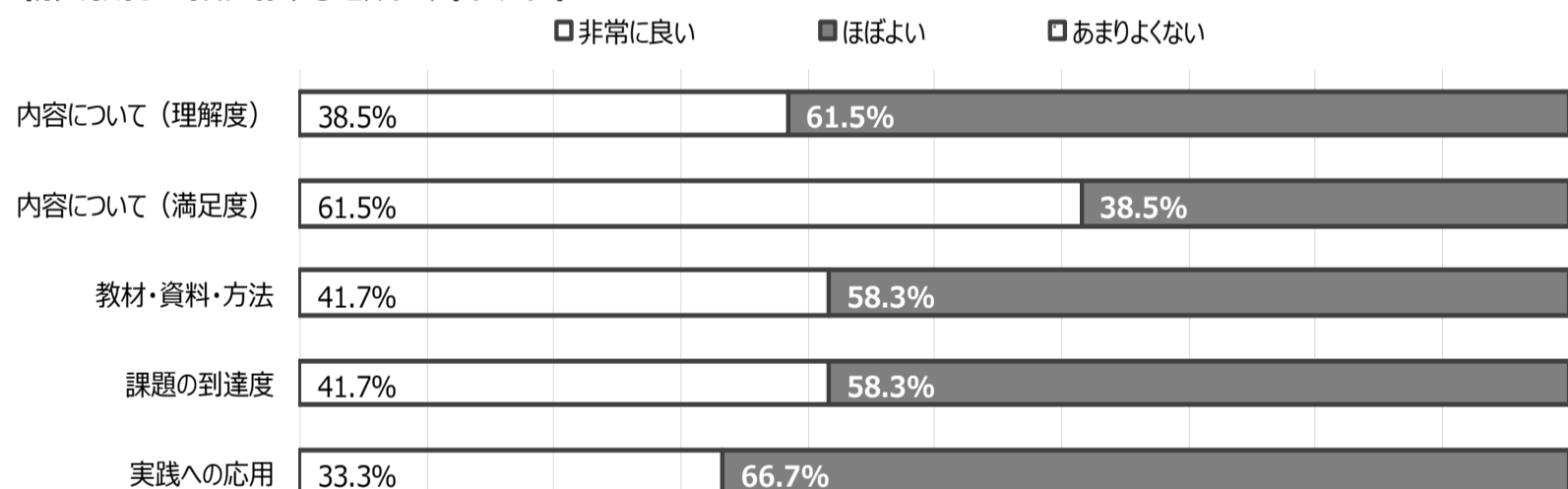
院内教育の展開に関する基礎知識・技術の習得



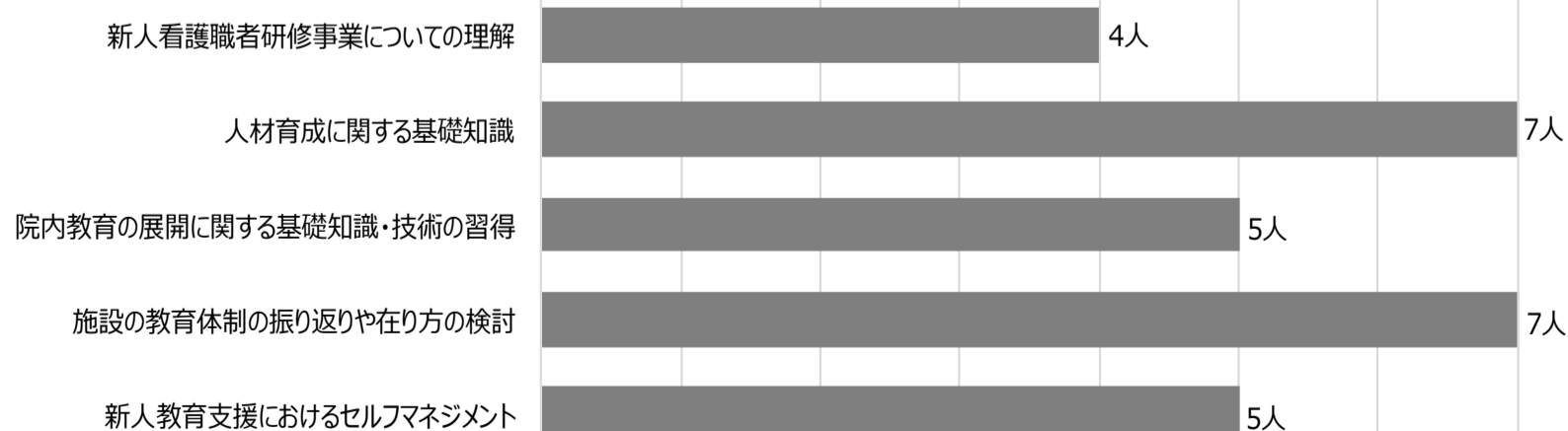
施設の教育体制の振り返りや在り方の検討

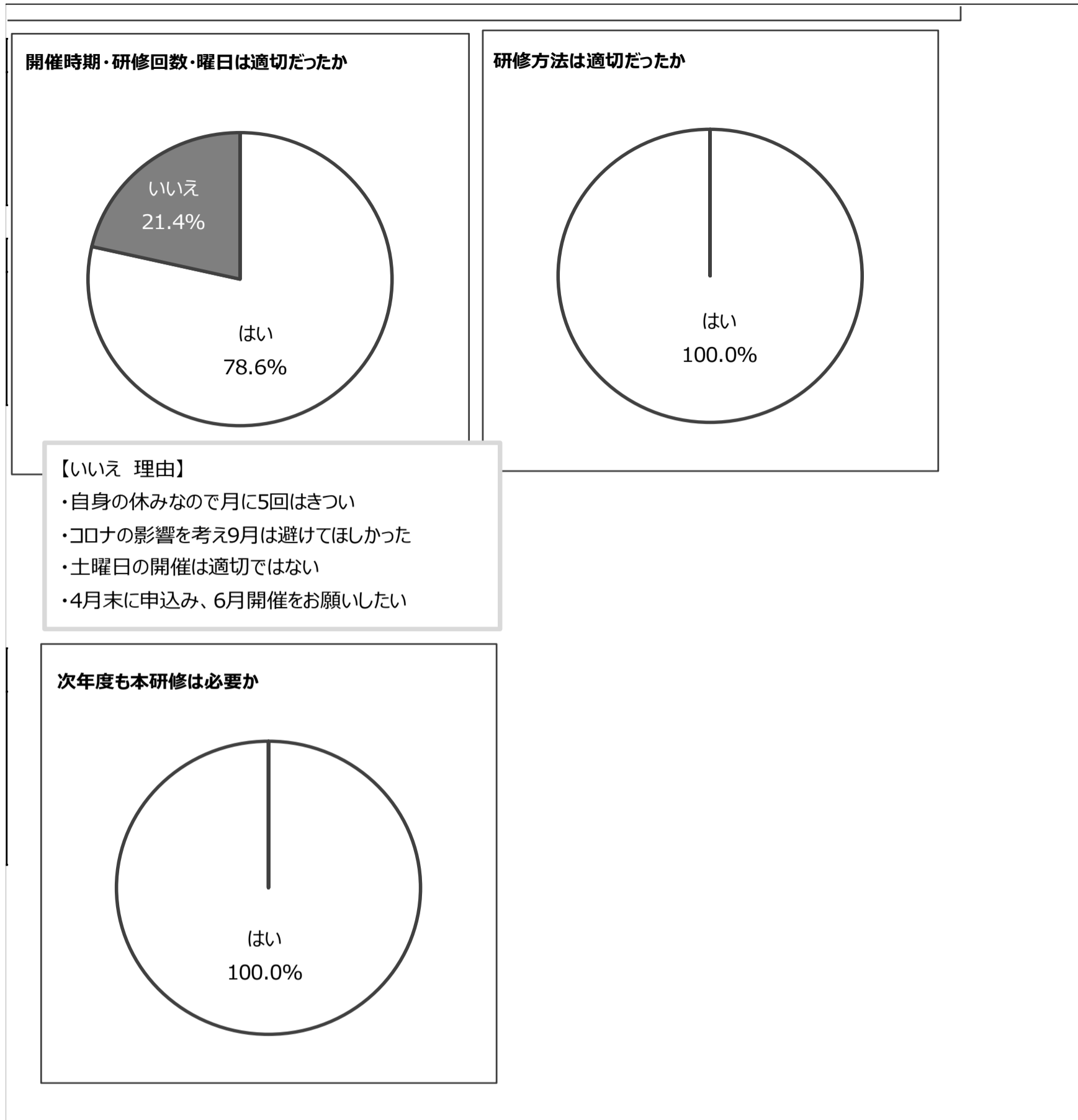


新人教育支援におけるセルフマネジメント



特に役に立った科目(重複回答可)





応募者数	28人
受講者数	27人
回答者数	21人

意見

- ・新人の指導だけでなく自分自身の学習になったので受講して良かった。
- ・今までは教育を受ける側としての立場だったが、今後、指導をする側としての心得を学び深めることができよかった。
- ・グループワークは慣れるまで大変だが、一番知りたい情報交換の場になった。
- ・初めてのZoom研修で不安があったが、ブレイクルームなどもでき活発な意見交換ができた。
- ・グループワークも多くあったが、対面よりも画面越しの方が緊張感が少なく意見を言いやすかった。
- ・院内の研修でもZoomを使用するため研修の方法、あり方などとても勉強になった。
- ・できれば対面で受けたかった。オンラインでは集中できない。

まとめ

17施設より27名（現在、教育担当者18名）、公開講座に4施設より13名の参加があった。全日程をオンライン研修に変更したが、受講者からは、「コロナ禍で安心して学べた」という意見が多かった。研修内容に関しては、今年度「院内教育の展開に関する基礎知識・技術の習得」を2日間とし、2日目は自施設における具体的な在り方の演習とした。受講者のアンケートでは、今後の実践への応用につながると、満足度は高かった。グループ内で活発な意見交換もでき、教育体制整備のための自施設・自己の課題抽出や役割を遂行するための知識・技術が深められる研修会であった。